

さいたま市立武蔵浦和図書館パスファインダー

日本の遺跡 を調べる

遺跡の発掘は考古学の基本的な手段です。
遺跡には記録や情報が満ちあふれています。
図書館で発掘の成果に触れてみませんか。



パスファインダーとは、あるトピックスについて調べるときに
役立つ図書やツールを紹介した「道しるべ」です。

キーワードを見つける

遺跡について様々なキーワードを見つけることが、調べ方のコツです。

例：考古学、発掘、古墳、埴輪、土偶、土器、銅鐸、金印、
邪馬台国、縄文、弥生、平城京、吉野ヶ里、三内丸山

★ ★ 編集・発行 さいたま市立武蔵浦和図書館 令和3年8月 ★ ★
さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>
さいたま市立武蔵浦和図書館 南区别所7-20-1 TEL048-844-7210

辞書・事典で調べる

遺跡について調べる場合、百科事典から手がかりを求めることも有効ですが、歴史関係の専門事典のほうが詳しい解説をしています。(())内は請求記号)

『日本考古学用語辞典 改定新版』

斎藤忠 著 学生社 2004 年 (R210.02 館内利用)

※考古学本来の用語を中心に関連諸分野の用語も取り上げた辞典です。1992 年初版の改訂新版です。

『日本古墳大辞典』

大塚初重 編 東京堂出版 1989 年 (R210.32 館内利用)

※古墳のほか、横穴墓、埴輪、須恵器、玉作りなどの生産遺跡も収録した辞典です。2002 年刊行の続編もあります。

『図説平城京事典』

奈良文化財研究所 編 柊風舎 2010 年 (R210.35 館内利用)

※平城京の研究成果を約 650 項目にまとめた、奈良時代全体を多角的に解明する事典です。研究法も詳説しています。

テーマの書架を調べる

図書館の本は、テーマごとに分類されて並んでいます。請求記号の数字の書架から資料を探することができます。

貸出中の資料や他図書館の資料は予約ができます。

例： 202.5 考古学 210 日本史 210.3 古代日本

『日本考古学文献ガイド』

坂詰秀一 著 ニューサイエンス社 2010 年 (202.5)

『王権誕生 日本の歴史 02』

寺沢薫 著 講談社 2000 年 (210、210.1)

『邪馬台国を知る事典』

武光 誠 編 東京堂出版 1999 年 (210.3)

『国宝高松塚古墳壁画』

文化庁 監修 中央公論美術出版 2004 年 (210.3、他)

『三角縁神獣鏡研究事典』

下垣仁志 著 吉川弘文館 2010 年 (210.32)

検索機で調べる

館内の利用者用検索機（OPAC）で図書館の所蔵資料を調べることができます。正確な書名や著者がわからなくても、キーワードで検索できます。（予約ができます）

『土偶の知識』

小野美代子 著 東京美術 1984 年 (210.2)

『人物埴輪の文化史的研究』

塚田良道 著 雄山閣 2007 年 (210.32)

『東日本最大級の埴輪工房・生出塚埴輪窯』

高田大輔 著 新泉社 2010 年 (210.32、S210.32)

こんな本もあります

『発掘調査のてびき』集落遺跡発掘編、整理・報告書編

文化庁文化財部記念物課 監修 同成社 2010 年 (210.02)

※文化庁監修の全2冊からなる発掘調査のマニュアルです。

『考古学者はどう生きたか』

春成秀爾 著 学生社 2003 年 (210.02)

※日本の考古学者たちの思想と行動を紹介しています。

『発掘された日本列島 調査研究最前線 2021』

文化庁 編 共同通信社 2021 年 (210.02)

※前年度の発掘調査から最新の研究成果を紹介しています。

『発掘捏造』

毎日新聞旧石器遺跡取材班 著 毎日新聞社 2001 年 (210.02)

※旧石器発掘捏造スクープの取材経過の報告と検証です。

『埼玉の古墳』全5冊

塩野博 著 さきたま出版会 2004 年 (S213.4)

※埼玉県内全ての古墳を、地域別に分類整理しています。

『楽器の考古学』

山田光洋 著 同成社 1998 年 (763、768.1)

※氷川神社東遺跡出土の世界最古の口琴の記述があります。

「断碑」（『或る「小倉日記」伝』所収）

松本清張 著 新潮社 2004 年 (B913.6)

※唐子鍵遺跡を発掘した森本六爾をモデルにした小説です。

発掘調査報告書

発掘調査を担当する埋蔵文化財行政機関や自治体などによって、発掘調査報告書が刊行されています。（予約できます。）

『大宮市文化財調査報告 第19集』

大宮市教育委員会社会教育課 編 1985年（S213.4、他）
※亀形土製品が出土した東北原遺跡の報告書です。

『浦和市東部遺跡群発掘調査報告書 第1集』

浦和市教育委員会 1982年（S213.4）
※土偶装飾土器が出土した馬場小室山遺跡の報告書です。

新聞記事を調べる

オンラインデータベースで、さがしているテーマの新聞記事を検索して全文を読むことができます。

- 聞蔵Ⅱビジュアル**（朝日新聞 1945年～ 端末5番）
「法隆寺級の壁画発見」1972年3月27日朝刊1頁
※明日香村の高松塚古墳壁画発見の新聞記事です。
- 日経テレコン21**（日経新聞 1981年～ 端末4番）
「国内最古漆の採取跡」2014年5月5日朝刊38頁
※さいたま市の南鴻沼遺跡の漆の木発見の新聞記事です。

雑誌記事を調べる

- 国立国会図書館サーチ** <https://iss.ndl.go.jp/>
様々な機関の図書や雑誌記事コンテンツを統合的に検索できます。
「埼玉縣真福寺貝塚発見の耳栓」甲野勇
人類学雑誌 55巻10号 1940年 456～463頁
「キトラ古墳壁画の保存処置と化学」川野邊渉
化学と教育 55巻2号 2007年 56～59頁
- 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス**
国立国会図書館がデジタル化した図書、雑誌、博士論文約131万点を閲覧することができます。（端末1番）
「吉野ヶ里と邪馬台国」西谷正
図書館学 1989年10月号 20～27頁